

玄洋社関係史料の紹介

石瀧 豊美

第 25 回

福岡表警聞懐旧談 (十七)

秋月城に拠った福岡士族の最後の抵抗も潰えた。四月二日夜半、越知彦四郎はとうとう部下に解散を告げ、まだ戦いの意思を持つ者だけで、薩軍との合流を目指すことにした。三月二十八日未明の福岡城攻撃から五日が経っていた。そして一か月後の五月一日、九州臨時裁判所は越知ら指導部に死刑判決を下し、即日執行されるのである。

ここでは、秋月を去り、山越えをしようとした越知らの本隊が、さらに負傷者を残してわずか四名となり、義侠ある民家にかくまわれ、追跡した警部の情けで見逃された事情が語られる。

加藤兄弟・船越聞道・八木和一・玉井(玉ノ井) 膳一郎。隊士列には、中野震太郎・松本俊之助・清水浩・山崎浩三・長谷彦太郎・渡辺逸蔵・森寛忠・吉村兎一郎・堤六次郎・菅新吾・丹羽哲郎。都合十有余名の決死者なりけり。

その内に、越知と久光・船越・松本は、各身体に負傷し、就中(なかんづく)久光は面部に、船越は足部に重傷を負ひ、此の兩名は歩行に脳(悩)みしかば、空俵に載せて、一累より交代、早担す。其他も微傷せしものもありしなれ共、強て歩行なしたり。

それより一累は、その夜半、旧城後の森林を排分けて、江川谷の溪澗に沿ひ、古処山の麓を迂回して、八町越(はつちようこえ、八丁越)に出んとし、四日分計りの糧食は齎せしが、天明の頃、八町越にかかる。

その八合目にて、越知は一累に向ひ、跡より担ぎ来し二人を顧み、同行者へ告げらく。官兵必ず追蹙すべ

◇ ◇

明治丁丑 福岡表警聞懐旧談 下

清津野生編述

第十二回 (続き)

隊士は随意皆去り、その跡に残りしは、越知・久光

ければ、彼の負傷者へは充分の注意を加へざるべからず。依つて、峠を下り、所在の村落に入りて潜匿せしむべしとの注意を与へしかば、依つてその負傷なる船越聞道・久光忍太郎へは、松本俊之助・山崎浩三等の五、六名附添ひて峠を下りて分離し、馬見の地方へ向ひ、同村の農家に中村忠七と云へる使者あり、その二階へ潜みて、後図を計る。

又、加藤兄弟へは森寛忠・丹羽哲郎と共に姿を窺(やつ)し、別の方途ありしかば、方角を異にし、大隈町の地方に出て、それより穂波郡大分村を指して出

り穂波郡大分村を指して出た) めつつ宿泊なりたり。その家主人何某は年頃恰も三十七、八、義気に富み、快く承諾して、裏手なる土蔵の戸扉を開きて潜匿せしむべしとの注意を与へしかば、依つてその負傷なる船越聞道・久光忍太郎へは、松本俊之助・山崎浩三等の五、六名附添ひて峠を下りて分離し、馬見の地方へ向ひ、同村の農家に中村忠七と云へる使者あり、その二階へ潜みて、後図を計る。

又、加藤兄弟へは森寛忠・丹羽哲郎と共に姿を窺(やつ)し、別の方途ありしかば、方角を異にし、大隈町の地方に出て、それより穂波郡大分村を指して出

た) めつつ宿泊なりたり。その翌三日の昼過ぎ、本家の方、何か物騒がしかりしかば、何事やらんと土蔵の□より窺ひ見れば、巡査隊二、三十人計り来りて、一行の行衛を搜索せし模様なりしかば、此方に於て、ソラ来た来た各覚悟を極め、果して巡査連が闖入せんか、彼と搏闘斫り死にすべしとて、各一刀を側に控へ、短銃を握りて待居たりしも、幸にして寄せ来らざりけり。

跡にて聞けば、衆巡査は廠敷く同家に迫り、主人に要して、暴徒の一行当家に潜伏との風聞あり。速にその人柄を引渡すべしと迫りしも、俠気の主人は事ともせず、そんな人物は当家へ入込みたる覚なし。若し不審と思はれなば、勝手に家



越知らが越えた旧道(秋月街道)の八町越(八丁峠)。秋月城からは急な坂道が続く



旧道のそばを通る国道322号の八丁峠は、甘木市と嘉穂郡嘉穂町の境界になっている

越知は其場に於て許斐鷹介に宛たる書翰を認め、主人へ依頼して、その伝達を依頼せしに、主人は快く承諾し、斯る秘密の事を、若し他人へ依嘱せんか、漏洩の恐あれば、自分、明朝携帯して鞍手郡へ行き、許斐其人に面接、手渡すべしとて、確乎と請合ひたりき。

依て越知は当座の礼謝として若干の金円を包みて、主人に交附せしも、堅く辞退して取めざりしなり。惜らくは此家の主人の姓名を聞き洩せしことを。

相踵(あいつい)で、主人の夫妻は土蔵に入り来りて、その顛末を告げしかば、一座は、その日夜深に乗じて嘉麻郡椎木の寺へ転ずべしと言へば、主人は慇懃にその道筋を指し示し、濁酒と鶏肉の料理を持ち込み、倉内にて一行を贈別す。

越知は其場に於て許斐鷹介に宛たる書翰を認め、主人へ依頼して、その伝達を依頼せしに、主人は快く承諾し、斯る秘密の事を、若し他人へ依嘱せんか、漏洩の恐あれば、自分、明朝携帯して鞍手郡へ行き、許斐其人に面接、手渡すべしとて、確乎と請合ひたりき。

依て越知は当座の礼謝として若干の金円を包みて、主人に交附せしも、堅く辞退して取めざりしなり。惜らくは此家の主人の姓名を聞き洩せしことを。